



新宿区議会 羊平レポート

新宿区自民無所属クラブニュース

平成28年5月 Vol.9

新宿区議会議員 桑原 羊平

吹く風も夏めいてきて、暖かいというより、暑いという日も出てきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年の2月の第一回定例会では「歩きスマホと情報モラル教育について」について一般質問をしました。また、2月26日から3月10日まで10日間、予算委員会に委員として参加しました。会派の代表としては締めくくり質疑を75分間しましたので、そのまとめをレポートにさせていただきます。

第一回定例会一般質問「歩きスマホと情報モラル教育について」



質問 新宿区の歩きスマホについての認識と対応について

答弁 歩行中のスマートフォン等の操作は、周囲に迷惑をかけるだけでなく、交通事故にもつながる大変危険な行為と認識しており、小学校、中学校や地域で開催する交通安全教室などで、歩きスマホを歩行者の交通事故の原因の一つとして取り上げ、歩きスマホをしないよう啓発を行っている。今後、警察や携帯電話事業者等と連携して、歩きスマホ防止の啓発チラシを作成し、広く周知していく。

質問 スマートフォンの長時間利用や依存、歩きスマホへの注意喚起と情報モラル教育について

答弁 インターネット依存は、寝不足やストレスなどにより、日常生活に深刻な影響を及ぼすこともあり、利用によって起こる様々な問題を学習し、注意喚起に努めている。また、歩きながら携帯電話を使わない、使う時間を決めるといった家庭で話し合って決める約束を例示したリーフレットを児童向けに配布し、情報社会におけるルールやマナーを守ろうとする態度を育てている。一方、保護者に対しては、インターネット依存や携帯端末の利用実態等に関する情報モラルカレンダーを各家庭に配布するとともに、ネットトラブルやインターネット依存から子どもたちを守るために、家庭でできることについて啓発を図る取り組みとして、PTAを対象に情報モラル教育講演会を実施している。



予算特別委員会について

締め括り質疑として、「予算編成について」、「中間支援組織について」、「公共施設等総合管理計画について」、「職員定数条例の改正について」、「いわゆる民泊について」の質問をさせて頂きました。款項（項目ごとの質問）では「ジカ熱対策について」、「路上の駐輪場について」等の様々な質問をしました。紙面の都合上一番力を入れていたものをご報告させて頂きます。その質問は昨年（2016年）の第4回定例会でもさせて頂きました。「いわゆる民泊について」でした。改めて新宿区では継続的に行われる、いわゆる民泊行為のほとんどは旅館業法違反であるという考えを示しました。また、土地を貸している方にも責任を負う場合があるのではないかとことや、民泊の勧誘についての対応なども質問しました。この質問の答弁として吉住区長からも、許可を得ていないでお金を稼ごうとしているシェア行為（いわゆる民泊や違法シェアルーム、ライドシェア等）に対しては調査をする事、また毅然とした対応をしていきたいというような内容の答弁を頂きました。そして、予算委員会が終わって1週間ほどで、新宿区のホームページに「無許可の宿泊営業は旅館業法違反です」という見出しの元、民泊サービスとは、旅館業とは、など新宿区のホームページに説明を載せて頂きました。ある一番大きな民泊サイトには23区の中で新宿が一番違法な民泊物件が載せられているのではないかと、という事も言われておりますので、皆様が安心して住み続けられる町として、しっかりとした対応ができるように頑張らせて参ります。また、6月の第2回定例会では、会派の代表質問をする予定です。地域として困っている事がありましたら、お気軽にお話し下さい。

以上

☆何かご不明な点は下記までご連絡をお願いします。

～ 新宿区議会議員 桑原 羊平 連絡先 ～

○事務所：〒160-0023 新宿区西新宿8-1-8

○TEL：(03) 3363-1526 FAX：(03) 3369-1592

○HPアドレス：<https://kuwabarayohei.com/>

ご協力お願い致します！

桑原羊平の活動は皆様のお力によって支えられています。
是非ともご協力をお願いします。

- ポスターの掲示場所をご紹介下さい
- 新宿区内の知人、友人をご紹介下さると心強いです
- 地域イベントの情報を連絡頂けると嬉しいです
- 地域支援者の訃報などの情報をお知らせ頂けるとありがたいです
- 自民党員募集中です

